

# 第62回男子・第35回女子 全日本学生ホッケー選手権大会

開催日時 10月22日(火) 会場 飯能市阿須運動公園ホッケー場

【全試合結果】

天候 少雨

<飯能市阿須運動公園ホッケー場>

第1試合 10:00	女子 準決勝	聖泉大学	1	{	0 1	-	0 2	}	2	天理大学
第2試合 11:40	女子 準決勝	山梨学院大学	2	{	1 1	-	0 1	}	1	立命館大学
第3試合 13:20	男子 準決勝	立命館大学	5	{	0 5	-	0 0	}	0	朝日大学
第4試合 15:00	男子 準決勝	天理大学	0	{	0 0	-	0 0	}	0	駿河台大学
						延長戦				
			1	{	1 -	-	0 -	}	0	

## 【各試合の結果・詳細】

### 阿須・第1試合 女子 準決勝

聖泉大学	1	{ 0 - 0 1 - 2 }	2	天理大学
延長戦				
{ - }				
SO				
-				

<得点>

聖泉大学 68分・土井美里  
天理大学 46分・田村めぐみ、63分・高木夕陽

<戦評>

小雨が降る中、天理大学のセンターパスにより、女子準決勝 聖泉大学vs天理大学の試合がスタートした。試合開始早々、天理大学がPCを獲得。その後8分にもPCを獲得し、天理大学のペースで試合は進むが、聖泉大学も堅い守りで得点を許さない。聖泉大学もカウンターを狙いチャンスを作るが得点には至らず、前半は両チーム無得点のまま終了。試合が動いたのは後半11分、サークル内の混戦から天理大学 #25田村がゴールに押し込み、先制点をあげる。さらに後半28分、PCを立て続けに獲得し、#5高木のヒットが決まり2-0とする。対する聖泉大学も試合終了間際、PCを獲得。#10土井がリバウンドを押し込み1点を返すが、間もなく試合は終了。2-1で天理大学が決勝進出を決めた。

TO	関根 由美子	アンパイア	西間庭 浩
ジャッジ	浅野 久雄		高野 光洋
ジャッジ	増田 和也	リザーブアンパイア	清水 陽子
		サゼスチョン	藤村 利道
		アンパイア	木下 英貴

### 阿須・第2試合 女子 準決勝

山梨学院大学	2	{ 1 - 0 1 - 1 }	1	立命館大学
延長戦				
{ - }				
SO				
-				

<得点>

山梨学院大学 25分・近藤理美、54分・高田結菜  
立命館大学 65分・畑野ひかる

<戦評>

山梨学院のセンターパスにより、女子準決勝、山梨学院大学vs立命館大学の試合が開始された。山梨学院大学が試合開始早々にPCを獲得するが、得点には至らない。そのまま山梨学院がドリブルと細かいパスでボールをつないで流れをつくり、前半25分、PCを獲得するとそれがPSとなり、#4近藤が冷静に決め先制点をあげる。対する天理大学もパス回しからのロングボールでチャンスをつくるが、前半終盤になると互いにサークルにきりこんでもシュートを打つことができない時間が続き、攻守の切り替えがはげしい試合展開となる。後半になっても攻守の切り替わりが激しい試合展開となるが、後半19分に山梨学院がPCを獲得すると#2高田がタッチで決め、スコアを2-0とする。そのまま試合が終了するかと思われたが、後半30分に立命館が右サイドから攻め上がり、#6畑野が強烈なリバースシュートを決め、1点を返す。しかし山梨学院が2点を守りきり、2-1で試合が終了した。

TO	草野 妥彦	アンパイア	我妻 順子
ジャッジ	北島 学		松村 満
ジャッジ	寺田 一夫	リザーブアンパイア	清水 陽子
		サゼスチョン	成田 健一
		アンパイア	高野 光洋

阿須・第3試合 男子 準決勝

立命館大学	5	{ 0 - 0 } 5 - 0	0	朝日大学
延長戦				
{ - } SO -				

<得点>

立命館 39分・河野元秀、60分・田中世蓮、66分・大橋雅貴、69分・大橋雅貴、69分・川瀬成宏  
朝日 0

<戦評>

寒空の下、朝日大学のセンターパスによって開始された男子準決勝、立命館大学。右サイドへの展開で攻め込む朝日に対して、パスワークで翻弄し敵陣へ切り込む立命館。前半は互いの高い技術が光り一進一退の攻防が続く、両者無得点のまま前半を折り返す。後半に入ると、エンジンのかかった立命館は怒涛の攻撃を見せる。後半4分に左エンド際を#9大橋がえぐり、そのパスを受けた#20河野が落ち着いて決め、先制点を挙げる。対する朝日も#14森のドリブルなどで攻め上がるも、立命館DFの高い組織力に阻まれる。すると同25分、立命館#8田中が右エンド際のドリブルで華麗にサークルインしシュートを放ち、そのGKのリバウンドを押し込み2-0と点差を広げると、同31分にPCを確実に決め、完全にペースを掴む。GKを外し、パワープレーで望みをかける朝日だが、#8田中 #11森を中心に攻める立命館の勢いを止めることはできず、同34分に#9大橋 #3川瀬にFGを決められ、結果5-0で立命館が勝利し、決勝に駒を進めた。

TO	関根 由美子	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	浅野 久雄		木下 英貴
ジャッジ	増田 和也	リザーブアンパイア	高野 光洋
		サゼスチョン	我妻 順子
		アンパイア	藤村 利道

阿須・第4試合 男子 準決勝

天理大学	0	{ 0 - 0 } 0 - 0	0	駿河台大学
延長戦				
1 { 1 - 0 } 0 SO -				

<得点>

天理大学 71分・石川嵩晃  
駿河台大学 0

<戦評>

駿河台大学にセンターパスにより、男子準決勝・天理大学対駿河台大学の試合が開始された。序盤から攻守の激しく切り替わる試合となる。両者ともロングパスで回しながら徐々にDFラインを上げ、中盤でスピードをつけて一気に攻め上がるが、お互いに人数をかけた堅い守備やGKの好セーブによって得点を阻まれ、無得点のまま前半を折り返す。後半も両チーム一進一退の攻防が続く。天理大学は正確なパス回しで攻撃するが、GK#12藤井の好セーブが連発し、決定打を逃す。対する駿河台大学は前線から積極的にインターセプトを狙い、#15生方を中心にカウンターで攻め上がるが天理大学の安定した守備によって、シュートまでいくことが出来ない。このまま70分間で勝敗が決まらず、試合は延長戦までもつれ込む。延長戦は駿河台大学のセンターパスにより始まり、開始早々駿河台大学がサークルまで攻めるも、天理大学がパスカットから一気に速攻し、左サイドからリバースでラストパス。#23石川が押し込み開始1分で先制。これが決勝打となり、試合が終了する。結果0-0、延長1-0で天理大学が勝利し、決勝に駒を進めた。

TO	草野 妥彦	アンパイア	LOI JIA JIN
ジャッジ	北島 学		成田 健一
ジャッジ	寺田 一夫	リザーブアンパイア	戸塚 洋介
		サゼスチョン	松村 満
		アンパイア	藤村 利道

以上